

あなたは、ただの一度も、目をあけたことはない。

A b r e L o s O j o s

TATES TO THE TOTAL TOTAL TO THE TOTAL TO T

EDUARDO NORIEGA + PENELOPE CRUZ + CHETE LERA + FELE MARTINEZ + NAJWA NIMRI como "Nuria" guión: ALEJANDRO AMENABAR + MATEO GIL montaje: MARIA ELENA SAINZ DE ROZAS sonido: GOLDSTEIN Y STEINBERG música: ALEJANDRO AMENABAR + MARIANO MARIN director de arte: WOLFGANG BURMANN director de la CALEJANDRO AMENABAR # MENBARA # MENBARA

■ 1998年東京国際映画祭グランプリ受賞

私たちは実人生を生きているのか? それとも全ては夢なのか?

恐ろしい事件、一分一秒ごとに変わる運命。目覚めても目覚めても追いかけてくる……これは悪夢か現実か?

「Open your eyes……Open your eyes……」 -あなたはこの悪夢から目覚めることができるのか?-

「オープン・ユア・アイズ」は、我々を"人間の心"という最も恐ろしい迷宮の罠に閉じ込める。 新しい才能が見せる驚異的な映像だ。

●「CUBE」のヴィンチェンゾ・ナタリ監督●

ハリウッドがひれ伏した26歳の天才監督 アレハンドロ・アメナーバル

長篇デビュー作「テシス・次に私が殺される」(95)で最優秀作品賞を含むゴヤ賞(スペインのアカデミー賞)7部門を受賞する快挙を成し遂げたアレハンドロ・アメナーバル。第2作目の本作は本国スペインで記録的大ヒット。98年サンダンス映画祭で上映されるや世界の映画人が大絶賛、リメイク権を巡って、ハリウッドのスタジオによる争奪戦が繰りひろげられた。結果、トム・クルーズが獲得、アメリカでリメイクを予定している。又、スティーブン・スピルバーグもその才能を高く評価しているという、今や世界中の注目を集める天才監督である。次回作の「The Others」は英語で制作、豪華キャストも予定され、既にミラマックスによる全米配給が決定している。

愛、疑惑、恐怖、サイエンス・フィクション…… すべての驚きがここにある

ハンサムで自由な恋愛を楽しみ、裕福な生活をおくる青年セサル。しかし彼の人生は交通事故によって一変する。顔は醜く変貌し、恋人ソフィアからも冷たくされる。だが、やがてソフィアは彼に謝罪して愛を誓い、不可能と言われた手術は成功、全ては元の幸福な生活へと戻ったかに見えた。ところが、自分こそソフィアだと名乗る死んだはずの女が現れ、次々と不思議な出来事が起こる。彼女は一体何者なのか? すべては計画的な夢なのか?



人気、実力No.1 スペインのトップスターたち

セサルを演じるのは、スペインのトップスター、エドゥアルド・ノリエガ。アメナーバル作品は「テシス・次に私が殺される」(85) に続いての出演。端正なマスクに秘められた存在感が強烈な印象を与える。セサルの恋人ソフィア役はペネロペ・クルス。フェルナンド・トルエバ監督の「ベル・エボック」(82)、ペドロ・アルモドバル監督の「ライブ・フレッシュ」(88)等、スペイン映画界を代表する若手No.1女優。



私は

1997年/スペイン/117分/35mm/ビスタサイズ/ドルビー・デジタル/監督・脚本・音楽:アレハンドロ・アメナーバル 出演:エドゥアルド・ノリエガ「テシス・次に私が殺される」/ベネロベ・クルス「ライブ・フレッシュ」/チェテ・レーラ/後援:スペイン大使館/提供・配給:ポニーキャニオン 東京テアトル



マッシヴ・アタック、スニ<mark>ーカー・</mark>ピンプス、 スモーク・シティ······

トリップ・ホップの旗手たちの豪華競演

多彩な才能を持つアメナーバル監督は、音楽も担当。悪夢と現実の狭間の喪失感、疾走感を見事に表現したこのスタイリッシュなサウンドトラックには、彼自身作曲のスコアに加え、マッシヴ・アタック、スニーカー・ピンプス、スモーク・シティ、ザ・ウォークアバウツ、ロス・コロナス等の最先端ロック・アーティストたちが強力参加。



7月17日(土)がロードショー!

★劇場ロビーにて各アーティストによる "My 「オーブン・ユア・アイズ」" 展開催 ★7 / 17 より (機属忠則, V・ナタリ監督 「CU BE」他のイラストをプリントしたTシャツを展示) ★公開終了後、抽選でご来場者に限定Tシャツブレゼントあり

■特別鑑賞券¥1,500 (税込) 絶賛発売中!(当日一般¥1,800の処)■先着限定オリジナル・ポストカード付!(劇場窓口のみ)■毎週金曜日は終日各回英語版+日本語版字幕付き■毎週水曜日1,000円均一■リビーター割引あり(半券をお持ちのかたは1,000円均一で)

■毎週金曜日は終日各回英語版+日本語版字幕付き■毎週水曜日1,000円均一■リビーター割り ■地下鉄六本木駅下車1番出口WAVE地下1階■お問い合わせTel.03 (3403) 6061

CINE VIVANT

シネ・ヴィヴァン・六本木

連日 11:20 1:50 4:20 6:50